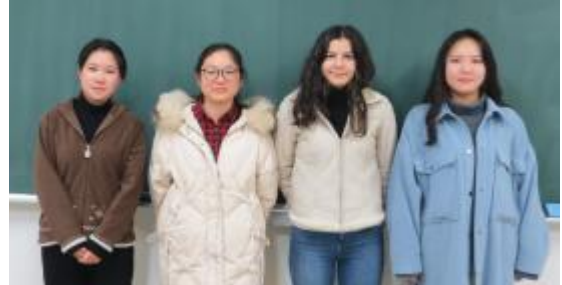


# 国際交流のひろば

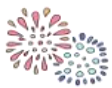
よろしくお願ひします!

10月に入学した留学生は、中国3名、トルコ1名の4名です。これにより本学で学ぶ留学生数は博士課程を含めると32名となりました。エテシさんに自己紹介をお願いしました。



## 日本語・日本文化研修留学生 エテシ・エリフ（トルコ）

みなさん、はじめまして！出身はトルコで、イスタンブールの隣にあるテキルダールに生まれました。トルコではチャナッカレ・オン・セキズマルト大学日本語教育学科の4年生です。上越教育大学に特別聴講学生として、昨年の10月から、1年間の日本語・日本文化研修留学のために参りました。日本に来るのは初めてです。日本語の勉強はトルコの大学に入った時に始めて、もう4年間になります。この留学によって、日本語会話能力をもっと向上し、日本文化と習慣を体験して、日本社会や日本人の考え方を理解したいと思っています。トルコではあまり雪を見たことがない私にとって、上越で一番びっくりしたことは重い雪が降ることでした。これからの留学生活でいろいろなことを経験して友達を作ることを楽しみにしています。よろしくお願ひいたします。



## 外国の年越しについて、留学生に聞きました

### ガーナ（アレクサンダーさん）

- ・クリスマスと新年は教会に行きます。
- ・家族が故郷に集まり、鶏肉、山羊、羊、牛肉などの肉料理やスイーツなどの料理を沢山作って、家やビーチに行きパーティをします。
- 「Afehia pa! (アフィアパ)」は新年の挨拶です。

### 台湾（陳沛羽さん）

- ・大晦日は台北101でカサカサの花火があります。
- ・春節（旧暦の正月）は必ず魚、肉、えびを使って沢山の料理を作り、家族が集まります。町のあちこちから爆竹の音が聞こえます。赤い袋に入ったお年玉をもらいます。

### 中国内モンゴル（白雲さん）

- ・春節（旧暦の正月）の大晦日は家族で餃子を作って食べ、お正月は必ず祖父母など目上の人の家に挨拶に行きます。
- ・内モンゴルでは、お年玉やお酒と一緒に、哈達（ハダ）というきれいな長い布を渡します。

### コスタリカ（マリアさん）

- ・クリスマスからお祝いが始まり、大晦日と新年はタマレスを食べたり、エッグノッグを飲んで、家族や友達とパーティをします。
- ・新しい年も良い旅行ができることを願ひ、スーツケースを持って町の中を走ります。

### 中国（劉玥さん）

- ・大晦日の晩御飯は魚料理を作って飾ります。魚の発音は余と同じで、余＝豊かであるようにと願ひを込めます。
- ・元旦の朝は饅頭を蒸かします。蒸気が上がるのは縁起が良いということからです。

### トルコ（エテシさん）

- ・大晦日は沢山の料理を作って、沢山のひとたちと楽しい時間を過ごします。家族とボードゲームをしたり、友達とパーティをする人もいます。
- ・イスタンブールでは大晦日に年越しの花火が上がります。

発行・お問ひ合せ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 国際交流推進センター「国際交流のひろば」  
Tel: 025-521-3665（研究連携課 国際交流・地域連携チーム）